



Be, Ambitious! Be, Gentleman

甲府一高あおぞら会 会長 露木 和雄（甲府一高 昭和45年卒）

新年明けましておめでとうございます。私は甲府一高あおぞら会の露木和雄と申します。この会は、山梨県北杜市白州町のおおぞら共和国の運営を支援しようと平成27年2月に設立され甲府一高関係者が主に運営しているボランティア団体です。現在会員は卒業生などの他その趣旨に賛同する一般の方70人を含み総勢290名ほどです。私がおおぞら共和国のことを知ったのはあおぞら共和国設立より前の平成24年です。小学校からの友人で小児科医の小口君からのチャリティウォーク参加への呼びかけがきっかけでした。彼の誘いが無ければ、難病の子供たちのことや彼らと共に生きるご家族の皆さまのことなどに無関心な人生を送っていたのではないかと考えます。今となっては彼に心から感謝しています。

さてタイトルのBe, Ambitious Be, Gentlemanですが、これは大正時代に甲府一高の前身である甲府中学校長を務めた大島正建氏が生徒に贈った言葉と伝えられています。彼は札幌農学校（現・北海道大学の前身）第一期生としてクラーク博士の薫陶を受けた人物です。齢65歳となった私にとってはBe, Ambitiousとは、私心を捨て何事にも知的関心を抱き行為・実践する。Be, Gentlemanとは、自分が生かされていると常に何事にも感謝する心を持つ人でいなさい。ということでないかと勝手に解釈をしています。

あおぞら共和国が私のふるさと山梨県に在り私が住む韮崎市の隣の北杜市に在るのも縁を感じますし、その建設に一高OBの小口医師が深く関わり、その友人であった私が一高あおぞら会の代表を務めることになったということも私には奇跡の縁と言ってもよいかも知れません。あおぞら共和国を訪れた際、そこを利用している、または、これから其処を利用していく難病の子供たちとその家族の皆さんの笑顔を想像するときBe, AmbitiousとBe, Gentlemanの言葉が私の心に湧いてきます。

甲府一高あおぞら会が結成されたお陰で、実行委員会メンバーによる例会など年代を超え

た一高OB、OGとの楽しい交流の時間を持っています。また、同窓会〇〇周年記念事業など期限を定めた運動は過去もあったのですが、この会のように無期限の活動を行う組織を一高同窓生が支えるといった運動はかつて無かったものです。機関紙「がんばれ」に掲載されたあおぞら共和国の利用者の皆様の声を読むとき、心からこの甲府一高あおぞら会の活動をしていて良かったと思います。現在は一高同窓生の枠を超えてこの活動に関心のある方々も会員となっています。将来は一高同窓生ではない方々が会員の過半数を超えるようになっていけば理想の姿と言えるかもしれません。

今後、あおぞら共和国の施設が充実されていき、その存在が一高関係者や山梨県民のみならず全国に知れ渡り支援の輪が一高あおぞら会を超えたものになっていけばいいと思います。そのためにも私はBe, Ambitious とBe, Gentlemanの気持ちを常に忘れずにいたいと考えます。私にとり、このように生きることは、障がいのある方々やその家族の皆さまと共に楽しく生きるというその生き方そのものと言えるのではないかと思います。

本年が難病のこども支援全国ネットワーク関係者皆様にとり幸多い年となりますことをお祈り申し上げます。



甲府一高あおぞら会実行委員会の様子 場所相模原市 おぐちこどもクリニック

みんなのふさと

夢プロジェクト

あおぞら共和国

秋のチャリティウォーク

2016年10月29日(土)、晴天の朝、JR中央線日野春駅に、車いすのお子さんや、障害のあるお子さん、赤ちゃん含め、総勢約110名が集まりました。10時15分に日野春駅前の公園を出発し、白州の『あおぞら共和国』までの約12Kmを歩きました。たわわに実った柿や、所々色付いた樹々や山々に秋の訪れを感じ、道々楽しくおしゃべりしながら歩きます。舞鶴松公園で昼食、写真撮影ののち、台ヶ原宿で小休憩して、『あおぞら共和国』に先頭が到着したのは、予定通り14時半でした。

『あおぞら共和国』の宿泊棟のデッキに上がるスロープの建設に使う板を、

ご参加いただいた方々にご寄附いただきました。ご寄附いただいた板の裏には、みなさんに一言メッセージを書き入れていただきました。



あおぞらのもと、みんなで並んで歩きます。



お昼ご飯を食べて、後半も頑張るぞー。



スロープ用の板にメッセージを書いて、ご寄附いただきました。





たまほくっ子 in あおぞら共和国

たまほくっ子は多摩北部医療センター小児科に通院する在宅重症心身障害児の家族の会です。多摩北部医療センターは東村山市にある一般小児地域病院ですが、「地域に暮らす全ての子どもたちの健やかな発育と発達を支援する」を理念に、重症児も分け隔てなく受け入れています。特に近年は地域医師会と協力し在宅移行支援に力を注いでおり、フォローする重症児の数も増加しています。在宅移行直後は慣れない医療ケアに忙殺され、児も家族も心身ともに疲労困憊です。しかし、在宅開始直後の家族が短期入所などによる安息を得る機会が提供されていないのが現状です。そのような背景もあり、急性期病院ではありますが、東京都の承認を受けて短期入所事業も行っています。

重症児のフォローでは本児のみならず、保護者や兄弟までも含めて様々な困難に直面していることを思い知らされます。その一つに、家族旅行が思うようにできず兄弟のストレスがたまる。学校の宿泊行事では医師が同伴していないために制限が多く楽しくないなどの訴えを耳にします。そんな折、難病のこども支援全国ネットワークが推進する夢プロジェクトあおぞら共和国事業に出会いました。外来にあおぞら共和国のパンフレットを置いたところ、ALD(副腎白質ジストロフィー)のお子様を持つご家族から「ぜひ利用したい」と声が上が、「皆で行ければ楽しいね」と発展し、たまほくっ子が結成されました。

10月15日、3家族と医師・看護師含めて総勢17名があおぞら共和国でキャンプを行いました。計画の最中は日照はほんの僅かで、毎週末に台風

が襲来し天候は最悪でしたから、バーベキューやぶどう狩りが実施できるか不安でいっぱいでした。しかし、当日はここ数か月見た事が無いほどの晴天で、最高のキャンプ日和となりました。日本一日照時間が長い地域とは言え、秋の日は釣瓶落とし。BBQが始まる5時過ぎには、宵闇が迫って肉の焼け加減も怪しい状況でした。しかし、栗名月が漆黒の闇を緩やかに照らし出し、月明かりのBBQになりました。誕生日のお祝い会があり、花火に興じ、皆で楽しく大浴場でリラックスもしました。今年の日照不足と多雨のため、脆弱な葡萄は病気に侵されたそうです。しかし、我々の到着を最後の一棚にたわわに実った、甲斐路が待ち受けていてくれました。ずっしりと掌に伝わる実りを感じながら、一房ずつブドウを摘み取ります。淡い色調の房とは裏腹に、糖度の高い骨太な味わい。木漏れ日のもと秋風を胸いっぱい吸い込んで、思いのたけブドウを頬張りました。訪れた南アルプス市の果樹園は、サクランボも栽培しておられると聞き、次は6月に来ましょと、早くも鬼を笑わせてしまいました。昼も夜も秋に包まれて、銘々が命を噛みしめる一時になりました。

あおぞら共和国を支えて下さる皆様と、運営の御苦勞を担って下さる皆様、現地でお世話を焼いて下さる方々への感謝を置き土産に帰路につきました。



みんなのふるさと

夢

プロジェクト

あおぞら共和国

“あおぞら共和国”野外ステージが完成しました。

山梨県北杜市白州町に建設中の“あおぞら共和国”で、2017年2月2日（木）野外ステージが完成しました。

この野外ステージは、4号棟をご寄付いただいた「ザ・レジェンド・チャリティプロアマトーナメント」様にいただいたご寄附により建設されました。大きさはステージ本体が横8m×奥行き5m、高さ約2mの壁があり、その後ろに約2.75坪のバックヤードが附属しています。バックヤードは簡素な作りではありますが、着替えをしたり準備をしたり小道具を置いたりすることができます。電源コンセントも設置しており、スピーカーや照明なども使用することができます。また、ステージ上の壁は白く塗装されているので、プロジェクトを使い映像や写真を映すことができます。

今後この野外ステージを使い、たくさんの人が集まる楽しいイベントを企画してまいります。ご期待ください！



野外ステージ：正面



野外ステージ：背面



バックヤード内①



バックヤード内②



ステージ袖



みんなのふろしき

夢プロジェクト

あおぞら共和国



利用感想レポート

平成28年度 相模原市「心の輪を広げる体験作文」【小学生部門】 ◆優秀賞

「わたしのおとうと」 相模原市立淵野辺小学校 1年 上間 花奏

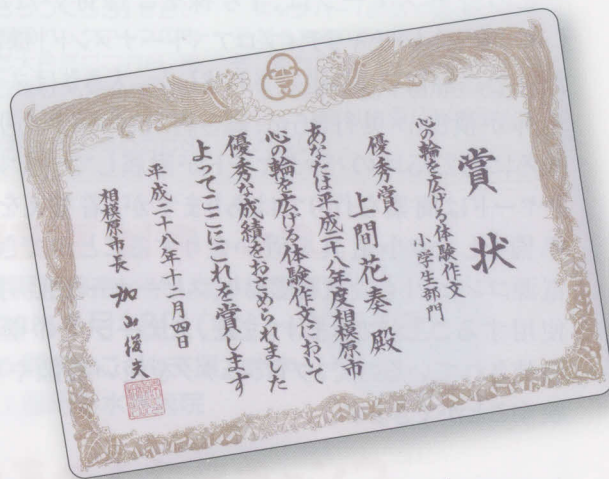
うえま かな

そうすけは、わたしのおとうとです。そうすけは三さいです。でも一さいくらいです。ままが、そうすけはだうんちゃん、ゆっくさんといっています。わたしは、そうちゃんがごろごろしてよだれかけで、くるくるしてねところがつてあそんでいるところがかわいいとおもいます。

八月二十八日、やまなしけんにある「あおぞらきょうわこく」にいきました。あおぞらきょうわこくは、だうんちゃんがあそぶところ。だうんちゃんのかぞくやだうんちゃんのおともだちが、たくさんいます。わたしは、そこでともだちがいっぱいできました。ゆめちゃんとさゆきちゃんとひさきちゃんといっしょにあそびました。プールや、すいかわりや、さかなつりをしました。すいかわりでは、

おおきいおねえちゃんのだうんちゃんが、おもしろいことをしました。ほうでつんつんしているのがおもしろくてかわいかったです。それでみんながわらいました。そうすけもちょびりわらいました。そのおねえちゃんのおかげで、えがおになりました。そのあと、きったすいかをたべました。みんなでつくったカレーもたべました。おいしかったです。

あおぞらきょうわこくの一にちは、たのしかったしっぱいわらいました。そうちゃんもたのしかったよね。そうちゃんはいつものにここにです。わたしは、そんなそうちゃんがだいすきだよ。そうちゃん、うまれてきてくれて、そだってくれてありがとう。これからも、よろしくね。



和知さん(1月ご利用)神奈川県在住

夕焼けの富士山に迎えられお正月早々あおぞら共和国に帰国しました。

ここへ帰ると、時間に追われないせいか、いつもの生活では見られない子供たちの姿を見られます。冬馬と来馬も布団の準備を手伝ってくれました。そして毎年同じ時期に、同じ場所を訪れることで成長も見られました。昨シーズンはゴンドラを怖がっていた

来馬が、ゴンドラと寒さを克服して雪山散歩を楽しむ事が出来るようになりました。

一番の驚きは、冬馬の土地勘です。夜、外に行きたがったのでついて行ったら、歩いてコンビニへ買い物に行こうとしていたのです。夏に訪れた時に一度だけ歩いた道のりをしっかり覚えていました。

子どもたち、ちゃんと成長しています。

そして私は、2号棟に宿泊していた吉竹さん家族や遊びに来てくれた青柳さん家族と楽しい時間を過ごして元気を沢山頂いて帰って来ました。

私たちの心のふるさとを作ってくれたみなさまに、心から感謝いたします。

ありがとうございました。



あおぞら共和国での1枚



お兄ちゃんと会話中



ゴンドラからの車窓



スキー場の1枚



春のチャリティウォーク&草刈りボランティア 参加者募集のおしらせ

[チャリティウォーク]

恒例の新緑ウォーク(4月末開催)と秋のウォーク(10月末開催)には、いつも大勢の皆さんのご参加をいただきありがとうございます。今年も下記の日程で開催いたします。春の萌木時の野山を見ながら暖かな日差しを受けて、田園風景の中を歩きませんか。

◎日 時：2017年4月22日(土)

◎コース：JR日野春駅(10:15出発)～あおぞら共和国(約12km、目標14:30到着)

[初夏の草刈り]

初夏の草刈りボランティアに参加しませんか。昨秋は大勢の皆様のご参加で伸び放題だったクズなどの雑草を刈り取っていただいたり、敷地均しをしいていただいたりして見違えるようにきれいになりました。

◎日 時：5月27日(土)・28日(日)

(どちらか1日でも結構です。)大勢のご参加をお待ちしております。

※ともに小雨決行です。

※草刈りなどのボランティアに参加の方はボランティア保険の加入が必要です。去年ご加入の方も4月から年度が替わりますので新たに加入手続きが必要です。参加される方はお申し込みをお願いします。手続きは難病ネットで一括申込いたします。平成28年度分は、一人当たり年間300円でした。当日現地で徴収させていただきます。

★申 込 先：aозora@nanbyonet.or.jp

★ウォーク申込締切り：4月17日(月)

※ウォーク参加は、メール件名(ウォーク申込)、お名前、電話、グループ参加の場合はグループ名もお願いします。

★草刈り申込締切り：5月22日(月)

※草刈り参加は、メール件名(草刈り申込)、お名前、ご住所、電話、参加日、ボランティア保険の加入の有無。

※両方の企画に参加される方も別々に送ってください。

あおぞらふるさと祭りのお知らせ

“あおぞら共和国”のボランティアなどで関わっていただいている地元の皆さんのご協力により、地元の人達との交流や難病ネットあおぞら共和国の周知を兼ねて「あおぞらふるさと祭り」を開催いたします。中央広場には、芝が植わってあるので横になりながら音楽を聞いたり、お昼寝したりもできます。多数のお店が出店致します。

◎日 時：2017年5月13日(土)
(11:00～16:00)

内容：食べ物屋や手作りショップなどの出店が多数あり、他にミニライブの開催や難病ネットの紹介ブースの出展も予定しております。みなさま、お誘い合わせのうえご来場ください。

みんなのふるさと

夢プロジェクト

あおぞら共和国

じゃぶじゃぶ池の工事が始まりました。

3月末からじゃぶじゃぶ池の工事が始まっています。水道管施設工事が行われ、本体土木工事に着工しており、石組の工事も進んでいます。あおぞらふるさと祭りが行われる頃には、本体工事が終わる予定です。7月の初旬には、じゃぶじゃぶ池に水が流れるようにする計画で工事を進めています。利用者がピークになる7月8月にじゃぶじゃぶ池で水遊びができるように工事を進めております。

大きい平たい石があるので、水遊びで疲れた時は寝そべったり、濡れた衣服を乾かしたりすることができます。じゃぶじゃぶ池の底には、大小の砂利を敷く計画ですので、滑って転ぶこともなく

安心してご利用していただけたと思います。

利用いただく方には、工事中に付き何かとご迷惑をおかけいたします。現場には近付かないようご注意ください。



石組み工事



5月13日(土) 第2回 あおぞらふるさと祭りが行われます。

第2回あおぞらふるさと祭りは、5月13日(土) 11時～16時の予定で、ステージ完成お披露目、地元の人達との交流、難病ネットの活動や“あおぞら共和国”の周知を目的に行われます。食べ物屋や手作りショップなど多数出店が予定されており、その他にミニライブ、3号棟に難病ネットの活動を紹介するブースなど、盛りだくさんのプログラムが企画されています。

翌14日(日)には、早朝から“あおぞら共和国”中央広場にて熱気球の係留飛行を行います。13日から宿泊をご希望される方は、お申込み下さい。多数の申し込みがあった場合は、1棟に複数家族で泊まっていただくことがありますので、その旨ご了承ください。

たくさんの方々のご参加をお待ちしております。



みんなのふらっと

夢プロジェクト

あおぞら共和国

“あおぞら共和国”ご利用感想レポート



初そり体験

青井さんご一家(3月のご利用) 東京都在住

長い入院生活で叶わなかった様々な経験をさせてあげたいと、今回はスキー場に連れていくことを目標に参りました。いきなりスキーは難しいかと思い、それにチャレンジ。お天気も良く、シーズン終わりということもあり空いていて、大変喜んでおりました。あおぞら共和国のお陰で新しい経験ができたこと、大変感謝しております。

また今回も青柳様到大変お世話になりましたことを、重ねて御礼申し上げます。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



清水さんご一家(3月のご利用) 神奈川県在住

いつもお世話になっています。

写真等送らせて頂きます。

なかなか子ども達に自然環境を経験させたくても日常生活の中で難しく、悩んでいたときにかねてよりお世話になっている「おぐちこどもクリニック」の小口先生にご紹介頂きました。難病をもつ子ども達の為に開設されたとの事でした。

私の家族は長男が先天性の心臓病(今はペースメーカー)長女が心臓病・難聴・発育不全をわずらっていますが日常生活には特に問題なくいたので、ご紹介を受けたときに本当に私の家族が伺っていいものなのかと思っていましたが、(もっと重い病気の子達が利用すべきと思っていました)

通院の際に何度も小口先生にすすめられ昨年の夏に初めて利用させて頂きました。伺ってみると町中では考えられないような処でした。子ども達も普段は近所の狭い公園で遊んでいますが、あおぞら共和国の広い敷地の中で走り回ったり持参したゴム動力プロペラ飛行機を飛ばしたりと楽しんでいました。夜になると街灯の灯り一つなく空を見上げると言葉通り満天の星空を見る事ができました。季節に応じてそれぞれの楽しみ方があり近くにも色々楽しめる所がたくさんあって迷ってしまいます！

あおぞら共和国を今後も利用させて頂きたいと思っています。



子ども達の写真①



家族写真



子ども達の写真②





矢崎さんご一家(3月のご利用)

楽しみにしていたあおぞら共和国へ行ってきました。
木のぬくもりに溢れたロッジ、日常生活とは別世界。自然にかこまれ、温もりのある素敵な時間を過ごせました。正直、初めての利用で不安もあったのですが、ロッジには様々な物が準備して下さっており、とても快適で不安もあったという間に何処かへ。特に家族全員で入れる広いお風呂はとても気持ち良かったです。

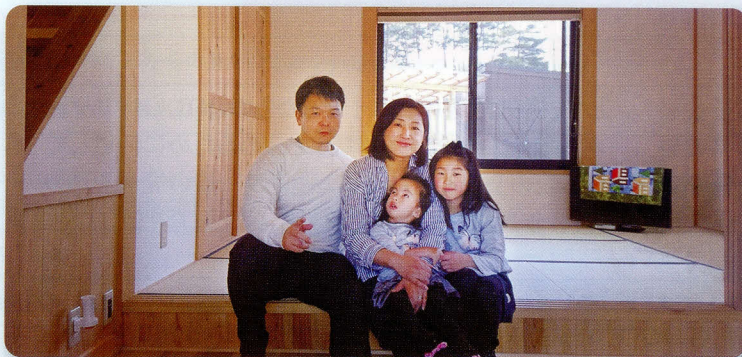
周辺には、立ち寄りスポットもあり、道の駅で購入した

お野菜はそのまま晩御飯になりました。

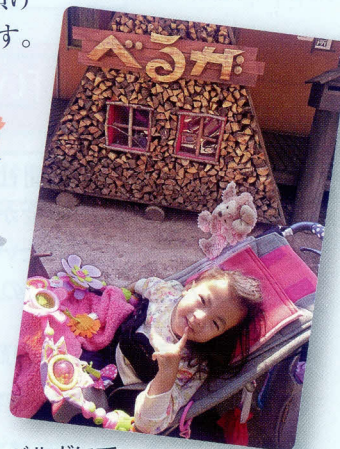
長女は、「ここに住みたい」と言う程お気に入りスポットとなりました。

今回は1泊でしたが、次回2泊出来たらと考えています。

家族で安心して訪れる事が出来る場所が増え、楽しい時間を共有させて頂いて心から感謝しています。



矢崎さんご一家



ベルガにて

みんなのふるさと

夢

プロジェクト

あおぞら共和国

“あおぞら共和国”春のチャリティ・ウォーク

4月22日(土)今年も恒例の新緑ウォーク(JR日野春駅～“あおぞら共和国”間:12km)が好天の中、難病ネットと甲府一高あおぞら会との共催で開催されました。当日の参加者は、難病ネット申込者が20名、甲府一高あおぞら会が

約200名の総勢220名で、新緑の野山の中を歩きました。ゴール後の完歩パーティーでは、管理人の青柳夫妻や地元の方々にご準備いただいた軽食をつまみながら歓談していました。ご参加の皆さんありがとうございました。



新緑の中、おしゃべりしながら歩きます



完歩パーティー後の集合写真

“あおぞら共和国”あおぞらふるさと祭り

2017年5月13日(土)“あおぞら共和国”に於いて、「あおぞらふるさと祭り」が開催されました。雨にもかかわらず、たくさんの方にお越しいただきました。当初、地元のお店15店舗に出店していただく予定でしたが、急遽規模を縮小し9店舗の出店となりました。それでも3号棟では、難病ネットのブースを出し、オカリナ、キーボードなど3グループの方々による演奏が行われました。

あおぞらふるさと祭りの中で屋外テーブルセットとじゃぶじゃぶ池の贈呈式を行いました。相模原西ロータリークラブ様より屋外テーブルセットを3セット、公益社団法人24時間テレビチャリティ委員会様よりじゃぶじゃぶ池を、それぞれご寄贈いただきました。贈呈式には相模原西ロータリークラブ様より、田島富美子会長をはじめ5名の方々に、公益社団法人24時間テレビチャリティ委員会様より株式会社山梨放送代表取締役常務 望月俊相様、日本テレビ24時間テレビ事務局 保坂昌宏様にご参会いただきました。お足元の悪い中お越しいただき、ありがとうございました。

また、山梨県選出の衆議院議員2名と北杜市議会議員4名(内1名ボランティア参加)の方々にもお越しいただきました。ありがとうございました。

雨の中のお祭りでしたが、大盛況に終わりました。

あおぞらふるさと祭りの翌日早朝、中央広場で佐久熱気球クラブ様による熱気球搭乗体験イベントが行われました。前日の雨も止み、風もほとんどなく、ベストコンディション。子どもも大人も大喜びでした。

この熱気球イベントは、エーザイ株式会社様のご支援で開催されました。どうもありがとうございました。



熱気球：佐久の鯉太郎



贈呈式の記念撮影



“あおぞら共和国”初夏の草刈りボランティア

5月27日～28日の初夏の草刈りボランティアが、井戸故障による中止となってしまい申し訳ございませんでした。中止となった理由、経緯に付きまして詳しくは次項の「井戸故障について」をご覧ください。

27日の1日水を使わない作業をサントリー様から10名の方と森作りグループ葉様10名の方と個人で3名のボラ

ンティア総勢22名で行いました。午前中は敷地内の草刈りを行い、午後は枯れ木の伐採を行いました。

また、サントリー様から段ボール2個分の飲料水を差し入れていただき、暑い中の作業の合間にのどを潤すことができました。作業にご参加の皆様お疲れ様でした。大変ありがとうございました。



草刈り作業中



草刈りボランティア集合写真

井戸故障について

2017年5月16日に発生しました、井戸の故障によりこの度は、宿泊のご予約をいただきました皆様にはキャンセルとなってしまい、誠に申し訳ございませんでした。ポンプの砂詰まり故障と判断し、26日ポンプ交換を行いました。当日は雨が降っていましたが、クレーン車を使って井戸から4メートルのパイプを7～8本取り出しやっとポンプが出てきました。5～6本目から、パイプが茶色くなっていました。ポンプを新しい物に付け直してみても動かず結果制御基盤の故障と分かり、その日は作業終了となりました。次の日の午後、制御基盤の取り

換え作業をしていただいてポンプが動き、水も出るようになりました。水が使えないことが、こんなにも不便だということを改めて知ることが出来ました。因みに、現在では“あおぞら共和国”の利用を再開しております。



パイプ吊り上げ作業



取り出したポンプ



あおぞら共和国



“あおぞら共和国”ご利用感想レポート

山梨ポーターズ協会(3月ご利用) 山梨県在住

3月26日 支部の交流会として9家族28名で利用させていただきました。

当日白州は雪が降っていて、道路状況を心配しながら参加した家族もありましたが、森に囲まれた静かな環境、木の香り漂うコテージ、暖炉の優しいぬくもりにすっかり魅了され、お蔭様で楽しい交流会を開催できました。

参加者全員でいなりずしと豚汁の昼食を作り、手遊びや人形劇を楽しみました。

その後小淵沢で乗馬の予定でしたが、天候不順のため、近くのシャトレーゼ白州工場でアイスクリームを存分に食べ、皆ご満悦でした。

「あおぞら共和国」を初めて利用させていただいた家族ばかりでしたが、皆大変満足し、グループや家族単位で今後も使わせていただきたい、と願っています。

また、打ち合わせ段階から親身に対応してくださった管理人様に感謝申し上げます。今後もよろしくお願いいたします。

宇佐見 洋平さん(3月ご利用) 神奈川県在住

日頃、大変お世話になっている小児科医の小口先生、友人のパパママの熱心な勧めもあり、1歳4ヶ月のダウン症の息子と、3月初旬に初めて、利用させて頂きました。

当日は、小雨の降る生憎の天気でスタートしましたが、息子の晴れ男ぶりが発揮され、現地は晴天に恵まれ、白州の素晴らしい自然を堪能することが出来ました。

普段は体験の出来ない乗馬などを体験し、息子にとっても、大変貴重な経験になったと思います。

床暖房が快適な1号棟を利用して頂き、息子と大の字で寝たのも、良い思い出となりました。

今後は、おじいちゃん、おばあちゃんも連れ、また家族で利用させて頂ければと思います。

管理人の青柳様にも、大変良くして頂き、本当に感謝しております。

素晴らしい施設だと思います！また、ご利用させて頂ければと思います。ありがとうございました！

5月ご利用 千葉県在住

初めて宿泊致しました。

普段うちの子は走り回って遊ぶ事は無いのですが、あおぞら共和国ではビックリするほどずっと走っていました。

ロッジは木の香りが心地よく、木の床が足に触れる感じが気持ちよかったです、とてもリラックスして転がって飛び跳ねて遊んでいました。帰ってからも木の香りや量や芝生が恋しいようです。または是非遊びに行きたいな~と思います。あらためて自然の力や気持ち良さを感じた日でした。ありがとうございました！

5月ご利用 愛知県在住

初めて利用させていただきました。大変お世話になり、ありがとうございました。

以前から(良さそうな場所だなあ)…と気になっていたのも、今回宿泊が実現して嬉しかったです。名古屋からお邪魔しましたが3時間半ほど着いたので、思っていたより近く感じました。

初日はひどい雨でしたが、次の日には回復して気球に乗せていただけたのは素敵な思い出になりました。気球を準備しているところから、子どもよりも、むしろ私のワクワクが止まりませんでした！

都会ではヤンチャで困っている8歳の息子も、カエル探しにボール遊びに…思い切り走れるフィールドがあって、本当に生き生きしていました。小児MGの妹も兄について走り回り、元気な様子で楽しんでいました。

ロッジの作りもお布団も、全てにおいて細やかな心配りを感じ、こちらを運営なさってる方々の想いを強く感じました。

こんな宿泊施設があったらいいな…というスタートから、形になるまでの皆さんの頑張りを思うと、本当に頭が下がります。

このような素敵な場所を作っていたいてありがとうございました。また機会があれば、ぜひお邪魔させていただきたいです。訪れる季節によって山の表情もさまざまに変化するのですね。それもまた、楽しみです。



筋無力症患者会の
集合写真

熱気球の前で
記念撮影



みんなのふるさと

夢プロジェクト

あおぞら共和国

キッズボックス(キッズハウス:子ども達が遊べるスペース)を建設

かねてより計画をしていた子ども達の遊び場(キッズハウス)をいよいよ建設することになりました。見た目が四角い箱を並べ重ねたような形とする計画であることから「キッズボックス」と言う名前になりました。このキッズボックスは、絵本を読んだりゆっくり出来るスペースと体を使って遊ぶ

スペースの二つのコンセプトがあり、その日の気分によって遊び方も変えられ誰もが遊んですごせる場所です。今設計作業を進めており、9月から材料の加工に入り、10月に棟上げを行い年内完成を予定しています。今から完成が待ち遠しいです。

今年の夏休みも、多くの利用者に利用していただきました。利用者様の感想文と写真を下記に掲載させていただきます。

利用感想レポート

8月ご利用のひよこの会のご家族①

視覚障害を持つ子どもたちとその兄弟&母のグループで利用させていただきました。子供たちが赤ちゃんのころからの仲間です。いつかはみんなで旅行に行きたいね、と以前から話していたものの、このような素晴らしい施設がなければ実現することはなかなかできなかったと思います。今回みんなは昨年に続き二度目、我が家は初めて。素敵なおところとは聞いていましたが、想像以上でした。まず木の香りとぬくもり。ステンドグラスもきれいだし、屋内も外も広々していて、水遊びのできる池も。他に出かけずともここだけで満足できそうです。私たちはアクティビティとして乗馬やそば打ちなどにタクシーとレンタカーで行きましたが、それらの場所

もそれほど遠くなく、自然を感じられてとても楽しめました。子どもたちは早くも来年も行くつもりで話をしています。それほど居心地がよかったのですね。ありがとうございました!



子ども達の井戸端会議



水遊び



利用感想レポート

8月ご利用のひよこの会②

視覚障害のある子どもたちと、その兄弟兄、母7家族で参加させていただきました。あおぞら共和国を拠点に、近所のベルガでのニジマスつかみ取りや水遊び、引き馬での森林乗馬体験、道の駅でのそば打ち体験など、視覚以外の五感をフルに活用させ、子どもたちだけでなく、母にとっても貴重な経験をさせていただくことができました。あおぞら共和国は、兄弟兄と視覚障害のある子どもたちが、自己主張してぶつかりながら、相手のことを想いながら、母と共に、これからも成長していく姿を楽しみにしていける、心の故郷的な存在であると実感しています。子どもたちも母も、来年も参加できることを楽しみにしていますので、よろしくお願いします。



トランプ対決

8月ご利用の神奈川県在住



3号棟前の記念撮影

先日は、あおぞら共和国でお世話になりました。8月12日から、1泊2日で、11名で利用させていただきました。室内は木の香りが心地よく、3号棟は、11名でも広すぎるぐらいでした。周りに気兼ねなく、プライベートな時間を過ごせる事はとても素晴らしいと思いました。子供達は着く早々、外を走り回り、虫を捕まえたり、カエルを捕まえたり。娘がカエルに触れた事に凄く驚きました。ジャブジャブ池でびしょ濡れになりながら、自然を満喫できました。ジャブジャブ池は水が綺麗で、とても冷たくて、暑い夏には最高でした！次回は、雪の降る季節にも利用させていただきたいと思います。





あおぞら共和国



利用感想レポート

8月ご利用の東京都在住

暑さが復活した8月後半に3泊4日で2号棟に宿泊しました。昼間の暑さに比べて朝晩が涼しくて、心地よい虫の音を聴きながら快適に眠ることができました。今回の旅行では、結節性硬化症で重度の自閉症でもある10才の息子の賢が、機嫌が悪くなり、大声で泣き叫び、暴れることが多く、普通のホテルや旅館に泊まっていたら周りの方に大迷惑で、私たち両親は精神的に疲れ果ててしまっていたと思います。 ロッジでさえ、他の棟の方々に迷惑かな…と思った程です。ただ、きっと理解してもらえるかな…と思うと気が楽でした。天気にも恵まれ、7才の娘はじゃぶじゃぶ池で遊んだり、芝生で私たちとミニバトミントンをしたりと楽しみました。今年も夕食にケータイリングを利用して家内の負担を減らしました。 いつもとてもおいしい料理で、毎晩

夕食が楽しみでした。 また、今年も、3号棟の洗濯機を使わせて頂いたので大変助かりました。来年の夏にも「あおぞら」に行くことを今から楽しみにしています。



2号棟デッキからの3ショット



8月ご利用の神奈川県在住

先日はお世話になり、ありがとうございました。皆、とても楽しい夏休みの思い出になったようです。施設の設備やお部屋の使い勝手もとてもよく、車いすの方も使いやすい状態になっておりとても感動しました。今回は私達はグループホームの利用者でありましたが、当施設には生活棟という障害の重い利用者さんがいる所もあります。付き添いで行ったスタッフの中に、介助が必要な車いすを使用する利用者さんの担当をしていたところから異動した者がおり、ここならその様な利用者さんでも安心して来れると言っていました。何か機会がございましたら、お願いすることあるかもしれませんが、その際は宜しくお願い致します。片付けと掃除をきちんとしてきたつもりではございますが、不備はございませんでしたでしょうか？ また、少しばかりで申し訳ございませんが、

寄付をさせて頂きました。お手紙を置いて参りましたが、事務への報告上お手数ですが領収書をご送付頂ければ幸いです。何卒、事情をご理解いただき宜しくお願い申し上げます。また、行きたくなる所です。本当にありがとうございました。



秋のチャリティウォーク 参加者募集のお知らせ

今年も秋のチャリティウォークを開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

◎日 時：2017年10月28日(土)

小雨決行(ホームページでお知らせします。)

◎集 合：JR中央線 日野春駅 10時集合
10時15分出発

新宿08:00(スーパーあずさ5号)⇒09:28

甲府乗り換え09:32(各駅停車)⇒09:59日野春

(※甲府駅での乗り換え時間が短くホームも異なりますので
ご注意ください。)

◎日 程：日野春駅～あおぞら共和国まで
12km約4時間

14時半頃からあおぞら共和国で完歩お疲れ様会&あお
ぞら共和国見学

15時半～16時半頃解散 帰りは小淵沢駅まで乗り合
いタクシー

◎参加費：無料ですがチャリティウォークですのでゴール
の『あおぞら共和国』で募金をお願いします。

◎服 装：帽子、気温差に対応できる上着、歩きやすい
靴、雨具

◎持ち物：軽く食べられる昼食 飲み物

◎お申込：難病のこども支援全国ネットワーク

(担当：青柳)

aozora@nanbyonet.or.jp

※メール件名(ウォーク申込)、お名前、お電話(当日連絡
のつく電話)、グループ参加の場合はグループ名、
全員のお名前、お電話、リーダー名もお願いします。

◎申込締切り：10月20日(金)

草刈りボランティア 参加者募集のお知らせ

今年も、秋の草刈りボランティアを行います。皆様のご協
力お願いいたします。

◎期 日：2017年10月14日(土) 10:00～16:00
2017年10月15日(日) 9:00～15:00

(※どちらか1日でも可、途中参加可、小雨決行)

◎場 所：『あおぞら共和国』現地

山梨県北杜市白州町鳥原字向林2913-14

◎作 業：草刈り、薪作り、場内整備、隣接地林内
整備など

◎道 具：作業用手袋、作業服、作業靴、雨具

(※ヤマウルシ、虫刺され予防のため長袖・軍
手等の着用をお願いします。)

シャベル、草刈り鎌、エンジンチェーンソー
などお持ちいただける方は、ご持参ください。

◎集 合：現地集合、車かJR小淵沢駅よりタクシーを
利用下さい(約10分)

◎費 用：ボランティア保険代

(300円 当日徴収します。※未加入者のみ)

(※加入手続きは難病ネットで一括して行います。)

◎昼 食：お弁当をご持参下さい。

希望者には近くの「名水そば」を予約します。
要事前申込み(そば+天ぷら 1,200円)

◎申込締切：10月6日(金)

※10月10日(火)にボラ保険の加入手続きをします。

◎申込先：E-mail：aozora@nanbyonet.or.jp

(メール件名:草刈り申込)

難病のこども支援全国ネットワーク 柿木・青柳まで

◎宿 泊：10月13日、10月14日の宿泊

(雑魚寝)での参加は可能です。

◎申込時記入事項：①参加希望日 ②参加者氏名 ③住所

④携帯電話

⑤ボランティア保険の加入済の有・無

⑥昼食申込(そば)要・不要

⑦宿泊希望日、人数

みんなのふるさと

夢プロジェクト

あおぞら共和国

“あおぞら共和国”のトピックス

“あおぞら共和国”の利用状況

9月で、利用者が3,000名を突破いたしました。多くの方々にご支援いただき、ここまで来ることができました。ありがとうございます。これからも増々多くの方に利用してい

ただいて、一人でも多くの方の思い出にのこる場所にしていきたいと思います。皆様ご協力をお願いいたします。

秋の草刈りボランティア

秋の草刈り薪割りボラにご参加いただきありがとうございます。

10月14日～15日の2日間で敷地内の草刈りと危険高木松伐採と薪づくりのボランティアが行われました。

1日目は作業日中の曇り空の中40名以上の方々にご参加いただき、草刈り班と伐採班と薪作り班とに分かれ作業を開始、夏の間にはびこった、オオアレチノギクなどを刈り取り危険な松の伐採、薪割りを行っていただきました。

2日目は、雨の中14名の方々にご参加いただき、残りの草刈りや薪割り作業を行っていただきました。雨の中を

一日中作業していただきお疲れ様でした。

鳥原の名取さんから強力な薪割り機をお借りすることができましたので薪割りが大変はかどりました。東京海上日動あんしん生命様から11名で参加いただき草刈りをやっていただきました。



伐採した木を玉切り中

森作りのグループ様から6名で参加いただき6本の伐採や草刈りを行いました。

毎回ご協力いただくサントリー白州工場様とサントリー白州蒸溜書所様から10名の助っ人と、天然水などの差し入れをいただきましたこと、感謝いたします。皆様お疲れ様でした。



集合写真

KidsBoxの現状報告

KidsBoxの工事は、10月3日に基礎工事が行われ10月19日に雨の中の工事でしたが、無事棟上げいたしました。年内完成を目指して、施工しております。



Kids Box 正面



KidsBox 棟上げ完成

みんなのふもと

夢プロジェクト

あおぞら共和国



利用感想レポート

9月あしがらミニキャンプでご利用



Family

がんばれ共和国あしがらキャンプでお友だちになったメンバーと、5月のあおぞらふるさと祭りで再会。そこで「またあおぞらに泊まりたいね」という話になり、9月に利用させてもらいました。

昼間はそれぞれ清里にアイスを食べに行ったり、伊那のご当地麺ローメンを食べに行ったり、じゃぶじゃぶ池で遊んだりと自由に過ごし、食事はひとりのパパが、趣味とは思えない料理を振る舞ってくれ、夜は大人のおしゃべりで盛り上がりました。

また、かつてキャンプでボランティア参加してくれていた、棟梁の青柳さんと奥様のともちゃんも、生まれたばかりの赤ちゃんを連れてきてくれて、それはそれは賑やかな集まりとなりました。

互いに手が足りないところは助け合い、普段はできない旅行を楽しむことができました。たくさんの家族が集まって泊まれる場所もなかなかなくて、あおぞら共和国があって良かった。今回はお世話になり、本当にありがとうございました。 柳井 秀樹

9月あすなろ会ご利用

9月に行ったサマーキャンプも、小さい子達はじゃぶじゃぶ池で大はしゃぎし、流しそうめんや、みんなで作ったカレーを食べて、楽しく過ごさせて顶きました。ありがとうございました。

今年は、冬の白州もみんなで楽しみたいという事で、冬合宿も企画してみました。できれば全棟貸切でお願いできればと思います。宜しくお願いいたします。



じゃぶじゃぶ池で遊ぶこども達